			7 1 <u> </u>
	図面 N	No:	
移送処理簡易力	(カソ	フト	
 操作マニュ	アル		
		ニレクトロニクス ハマトウカンパ 【 宮 **	<u> </u>
	承 認	審查	作成

改版履歴

版数	改版内容	承認	審査	作成
1.0 版	初回発行	21.03.03	21.03.03	21.03.03
		久米	伊藤	奥田
1.1 版	4.サーバの起動・再起動方法を変更	21.03.11	21.03.11	21.03.11
		久米	伊藤	奥田
1.2版	6. CSV インポート(対応する文字コードについて)に追加表記	21.03.16	21.03.16	21.03.16
		久米	伊藤	奥田
1.3 版	4.サーバの起動・再起動方法を変更(ログイン時に自動でサーバ起動)	21.03.18	21.03.18	21.03.18
	6. CSV インポート(対応文字コード、日付形式について)に追加表記	久米	伊藤	奥田

目次

1.	概	更				 			 4
2.	動作			•••••		 			 4
_	+7 4 L	4 5 - 1 1							,
3.	延勤	・終了万法	•••••	•••••		 ••••••	•••••		 4
4.	サール	心起動・再	起動力	5法		 			 5
5.	各画面	面の動作説明]			 			 6
5.1.	• •	入力画面(核	矣 索).	•••••		 •••••			 6
5.2.		入力画面(登	登録) .			 			 9
6.	CSV	インポート				 		•••••	 12
7.	Mcfr	ame サーバ	(登 録			 			 13
8.	エラ-	ー・トラブル	レシユー	-ティング一覧	£ ■	 			 13
8.1.	<u>,</u>	^治 一二_							13
8.1.	- ;	世帯上フ一	••••••	•••••	•••••	 ••••••	•••••		 13
8.2.		そ の他							14

1. 概要

・本マニュアルは、浜松ホトニクス株式会社様向け、移送処理簡易入力ソフトの使用方法について述べたものです。

2. 動作環境

・想定クライアントPC:

OS: Windows10 64bit

ブラウザ: Google Chrome Version: 88.0.4324.190 (Official Build) (64 ビット)

・想定 Web サーバ PC

OS: Windows10 64bit

Web サーバ: apache(Version2.4)、node.js(Version14.16.0)、npm(Version6.14.11)、pm2(Version4.5.5)

DB: PostgreSQL DB(Version13.1)

・McFrame サーバ

(浜松木トニクス様環境のため省略)

※ネットワークに接続し、移送処理簡易入力ソフトのWebサーバ及びMcFrameサーバにアクセスできる環境である。

※Windows の表示倍率が125%で画面に収まるように作成されています。

3. 起動・終了方法

- ·起動方法
 - A. デスクトップ上のアイコンから起動する。
 - B. ブラウザ(Google Chrome)上より以下へアクセスする。

[http:// 172.24.162.210 /isousys/]

※URLの後ろにパラメータ「?mode=x」(xは1~4の数値)を付けることで作成パターンの変更が可能。 何もつけない場合、作成パターンは「出庫と在庫引落し」となる。

mode=1: 出庫と在庫引落し

mode=2: 入出庫の出庫

mode=3: 在転落し

mode=4: 入庫

・終了方法

- A. ブラウザ上より『x』ボタンを押す。
- B. ブラウザをアクティブ状態にしショートカットキーの『Alt + F4』を押す。
- ・ショートカット作成方法
 - A. ブラウザにて TOP 画面を開いた状態にて Chrome のメニューより『ショートカットを作成』を選択する。
 - B. 右クリック→「新規作成」→「ショートカット」を行い、項目の場所に URL を追加し「次へ」を押し、 名前を記載して「完了」を押す。

4. サーバの起動・再起動方法

· Apache2.4 及び pm2 によるバックエンド部機能はログイン時に通常は自動で起動します。

もし起動してない、または再起動が必要な場合は以下をお試しください。

【起動】

- Apache2.4
 - 1. Windows メニューから「Windows 管理ツール」→「サービス」を選択する。
 - 2. 「Apache2.4」を選択し、「サービスの開始」を押す。
- ●バックエンド
 - 1. 「server.bat」を実行する。

【再起動】

- Apache2.4
 - 1. Windows メニューから「Windows 管理ツール」→「サービス」を選択する。
 - 2.「Apache2.4」を選択し、「サービスの再起動」を押す。
- ●バックエンド
 - 1. コマンドプロンプトを立ち上げ以下のコマンドを実行する。 「pm2 list」
 - index deamon の状態を確認する。
 status が「online」なら動作中のため、以下を行う必要はありません。
 - 3. Index deamon が online 以外だった場合、コマンドプロンプトにて以下を実行する。

[pm2 stop index]

「pm2 delete index」

- 4. ディレクトリをサーバ処理 (index.js) の場所に移動させるために、コマンドプロンプトにて以下を実行する。 「cd [index.js path]」
- 5. サーバ処理を実行するために、コマンドプロンプトにて以下を実行する。

Inode index.js

- 6. index.js が実行されているコマンドプロンプトで control+ c を押し、index.js を一旦停止する。
- 7. 「server.bat」を実行する。(C:\Apache24\htdocs\isousys\server にある)
- 8. ソフト上で検索等を行い、サーバが起動したかどうか確認する。

5. 各画面の動作説明

5.1. 入力画面 (検索)



(※図1)

起動直後は上記図1のような状態になります。

以下にて、順に検索手順を説明します。

【作成パターン】

作成パターン(初期値)を決めます。(起動時に作成パターンを選んでいる場合は必要ありません。)

- 1. 作成パターン(初期値)に「1」~「4」の数値を入力してください。
 - 1: 出庫と在庫引落し
 - 2: 入出庫の出庫
 - 3: 在転り落し
 - 4: 入庫
- 2. 入力すると作成パターン名が自動で表示されます。

【材料コード】

材料コードを入力します。

方法は直接入力と参照入力があります。

直接入力する場合は赤枠の材料コードをアクティブにし、コード入力をしてください。

(この際、コードの最後にある「:」は付ける必要はないので注意してください。)

参照入力の場合は、[参照]ボタンを押し、参照ダイアログを表示してください。 (開いた直後はリストには何も表示されていないので検索を行ってください。) コード・名称を入力し、「検索」ボタンを押すことで検索した結果をリスト表示できます。

(部分一致にて検索が可能です。また、コード・名称共に未入力状態で検索を行うと全てのデータがリスト表示されます。)



(※図2)

検索後、リストから任意の材料コードを選び、「決定」を押すと、先程の入力画面に反映されます。

【場所コード】

場所コードを入力します。

方法は直接入力と参照入力があります。

直接入力する場合は赤枠の場所コードをアクティブにし、コード入力をしてください。

参照入力の場合は、[参照]ボタンを押し、参照ダイアログを表示してください。

(開いた直後はリストには何も表示されていないので検索を行ってください。)

コード・名称を入力し、[検索]ボタンを押すことで検索した結果をリスト表示できます。

(部分一致にて検索が可能です。また、コード・名称共に未入力状態で検索を行うと全てのデータがリスト表示されます。)

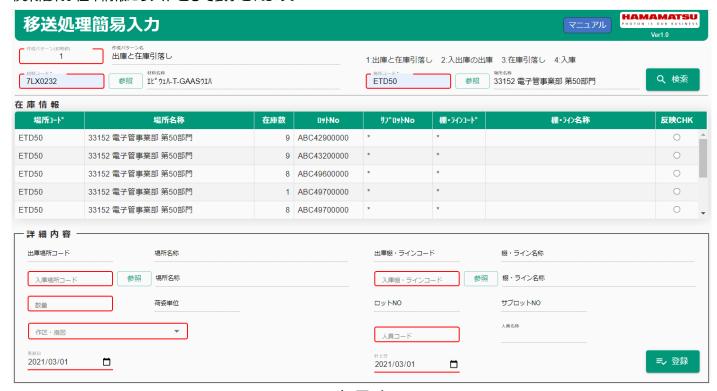


(※図3)

検索後、リストから任意の場所コードを選び、「決定」を押すと、先程の入力画面に反映されます。

【検索】

作成パターン・材料コード・場所コードを入力し終えたら、[検索]を押してください。 検索結果が在庫情報にリストとして表示されます。



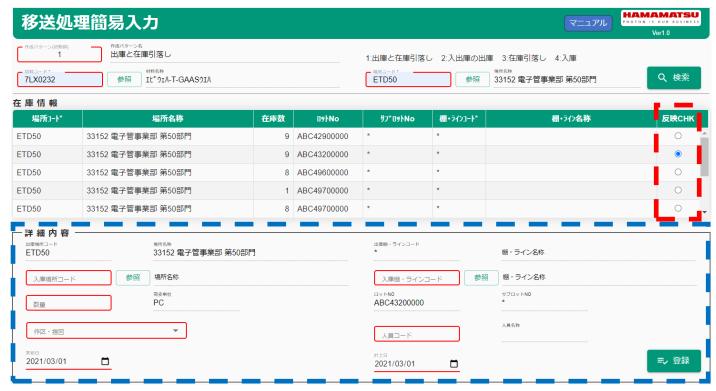
(※図4)

5.2. 入力画面(登録)

以下にて登録手順を説明します。

【反映 CHK】

在庫情報リストから任意の行の反映 CHK のラジオボタン (図5赤枠) をクリックします。



(※図5)

反映 CHK を選択すると詳細内容に在庫情報の情報が表示されます。(図5青枠)

ただし、人員コードは変更されません。(最後に入力した状態が残る。)

※入力途中で、反映 CHK 選択を変更しようとすると、警告が表示されます。

【入庫場所コード】

入庫場所コードを入力します。

方法は直接入力と参照入力があります。

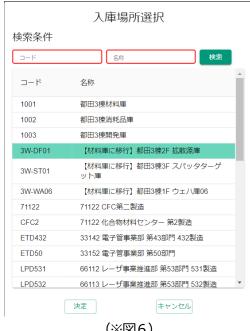
直接入力する場合は赤枠の入庫場所コードをアクティブにし、コード入力をしてください。

参照入力の場合は、「参照」ボタンを押し、参照ダイアログを表示してください。

(開いた直後はリストには何も表示されていないので検索を行ってください。)

コード・名称を入力し、[検索]ボタンを押すことで検索した結果をリスト表示できます。

(部分一致にて検索が可能です。また、コード・名称共に未入力状態で検索を行うと全てのデータがリスト表示されます。)



(※図6)

検索後、リストから任意の入庫場所コードを選び、[決定]を押すと、先程の入力画面に反映されます。

【入庫棚・ラインコード】

入庫棚・ラインコードを入力します。

方法は直接入力と参照入力があります。

直接入力する場合は赤枠の入庫棚・ラインコードをアクティブにし、コード入力をしてください。

参照入力の場合は、「参照]ボタンを押し、参照ダイアログを表示してください。

(開いた直後はリストには何も表示されていないので検索を行ってください。)

コード・名称を入力し、[検索]ボタンを押すことで検索した結果をリスト表示できます。

(部分一致にて検索が可能です。また、コード・名称共に未入力状態で検索を行うと全てのデータがリスト表示されます。)



(※図7)

検索後、リストから任意の入庫棚・ラインコードを選び、[決定]を押すと、先程の入力画面に反映されます。

【数量】

作成パターンに従った移動する数量を設定する。

【ロットNo.・サブロットNo.】

作成パターンが4(入庫)時のみ、入力可能になる。

入力は自由に行える。

【作区・指図】

プルダウンメニューより対象を選択する。

(直接入力も可能だが、プルダウンメニューにある項目のみ入力可能。)

【人員コード】

人員コードを直接入力します。

入力を決定すると、人員名称が表示されます。

【実績日】

カレンダーアイコンをクリックし、カレンダーから実績日を設定する。

"yyyy/mm/dd"形式にて日付の直接入力も可能です。

実績日の初期値は Windows の日付になる。

【計上日】

カレンダーアイコンをクリックし、カレンダーから実績日を設定する。

"yyyy/mm/dd"形式にて日付の直接入力も可能です。

計上日の初期値は Windows の日付になる。

実績日が入力されると、自動で計上日も同じ日付になる。(変更する場合は、実績日を設定した後で行う事。)

【登録】

詳細内容を正しく記入し、[登録]をした場合は、PostgreSQL DB にデータが記載される。

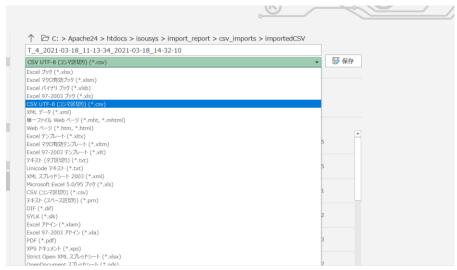
(この時点では、mcframe サーバの OracleDB には登録されていない。)

6. CSV インポート

※CSV ファイルの文字コードは **UTF-8 が推奨**となっております。(SJIS 、UTF-8(BOM 付き)、ANSI でも動作確認が出来ています。)

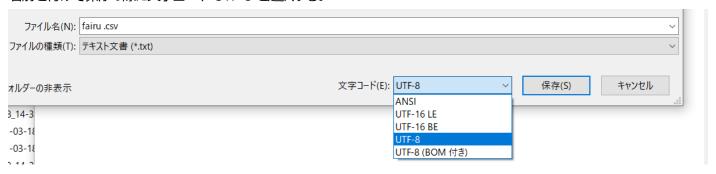
Excel にて CSV ファイルを UTF-8 で保存する方法

名前を付けて保存の際にCSV UTF-8(コンマ区切り)(*.csv)を選択する。



メモ帳にて CSV ファイルを UTF-8 で保存する方法

名前を付けて保存の際に文字コードUTF-8を選択する。



- ※それ以外の文字コード(UTF-16等)では正常にインポートが行われない可能性がありますので、ご注意ください。
- ※日付「yyyymmdd」のフォーマットに対応するようになりました。バージョン 1.1 までのシリアル値のフォーマットはエラーに当たりますので、ご注意ください。また、「yyyy/mm/dd」や「yyyy-mm-dd」などの形式はエラーに当たります。
- ※インポートファイルのデータの始まりの列を揃えることに注意して下さい。列が揃っていないと、エラーの原因になります。
- ※インポートファイルのデータは1行目から取得します。データの始まりが1行目からでないとエラーの原因となる可能性がありますので、ご注意ください。
- ※インポートファイルの中身に何も入っていない場合は「ファイルが不正です」というエラーが出力されます。

CSV インポートは特定のフォルダに入れられた CSV ファイル(.csv 拡張子)をタスクスケジューラで設定した日時にインポート処理をするようになっています。

インポート対象フォルダは PostgreSQL DB の"SYSTEM_SETTING"TABLE の IMPORT_FOLDER に記載された場所となります。

処理は「import.bat」で行うようになっており、こちらがタスクスケジューラーにより定期的に実行されるようになります。 import 済みのファイルは「ファイル名.csv」から「ファイル名_2021-03-03_18-35-11.csv」のように末尾に年月日時分秒 が追加されます。また、エラーがあったファイルは「ファイル名.csv」から「ファイル名.err」にリネームされます。 ファイル内の入力内容にエラーが見つかったときは Error.log 内にエラー内容が下のように、表示されます。

発生日時 , 発生ファイル名 , 行番号 , エラーメッセージ 2020/11/18 10:31:25 , InportData.csv , 2 , 出庫場所コードが不正です 2020/11/18 10:31:25 , InportData.csv , 2 , 入庫場所コードが不正です 2020/11/18 10:31:25 , InportData.csv , 3 , 入庫棚・ラインコードが不正です

7. Mcframe サーバ登録

mcframe サーバの OracleDB に登録についても定期的に処理が行われます。

PostgreSQL DB の未エクスポートデータを mcframe サーバの OracleDB に登録させ、処理が成功した場合、PostgreSQL DB のデータをエクスポート済みに変更します。

処理自体は「report.bat」で行うようになっており、こちらがタスクスケジューラーにより定期的に実行されるようになります。

8. エラー・トラブルシューティング一覧

8.1. 通常エラー

エラーメッセージ	区分	原因	対処方法
データベースに接続できませんでした。	<u>繁</u> 生	サーバーもしくはデータベースのサービスが停止 しています。	4.サーバの起動・再起動方法の手順に沿ってサーバーを再起動してください。 それでも治らない場合は、データベースのサービスが停止している可能性があります。
コードが未入力です。	エラー	在庫検索条件に入力した材料コードまたは場所コ ードのいずれかが未入力です。	コードを入力してください。
材料コードが不正です	エラー	在庫検索条件に入力した材料コードが材料マスタ に存在していません。	材料マスタに存在するコードを入力してください。
場所コードが不正です。	エラー	在庫検索条件に入力した場所コードが場所マスタ に存在していません。	場所マスタに存在するコードを入力してください。
材料コードと場所コードが不正です。	エラー	在庫検索条件に入力した材料コードと場所コード が材料マスタ、場所マスタに存在していません。	材料マスタ、場所マスタに存在するコードを入力 してください。
出庫場所コードが不正です。	エラー	詳細内容に入力した出庫場所コードが、場所マス タに存在していません。	場所マスタに存在するコードを入力してください。
入庫場所コードが不正です。	エラー	詳細内容に入力した入庫場所コードが、場所マス タに存在していません。	場所マスタに存在するコードを入力してください。
出庫棚・ラインコードが不正です。	エラー	詳細内容に入力した出庫場所コードと出庫棚・ラインコードの組み合わせが棚ラインマスタに存在していません。	棚ラインマスタに存在するコードを入力してください。

東亜エレクトロニクス株式会社

入庫棚・ラインコードが不正です。	エラー	詳細内容に入力した入庫場所コードと入庫棚・ラインコードの組み合わせが棚ラインマスタに存在していません。	棚ラインマスタに存在するコードを入力してくだ さい。
数量が不正です。	エラー	詳細内容に入力した数量が、空白、数値以外が含まれる、0以下、在庫数を超過した、のいずれかの条件に該当しています。	正しい値を入力してください。
作区・指図を入力してください。	エラー	詳細内容に入力した作区・指図が空白です。	ドロップダウンリストからコードを選択してください。
作成パターンが不正です	エラー	作成パターンに1~4以外が入力されています。	作成パターンを 1~4 で入力してください。
人員コードが不正です	エラー	詳細内容に入力した人員コードが社員マスタに存 在していません。	社員マスタに存在するコードを入力してくださ い。
実績日が不正です	エラー	詳細内容に入力した実績日に不正な日付が入力されています	正しい日付を入力してください。
計上日が不正です	エラー	詳細内容に入力した計上日に不正な日付が入力されています	正しい日付を入力してください。

8.2. その他

その他トラブルシューティング	原因	対処方法
作区・指図コードがドロップダウンリストに表示されない時	サーバーもしくはデータベースのサービスが停止している等の理由で、アプリ起動時にデータを取得できませんでした。	1.ブラウザをリロードして改善するか確認してください。 2.サーバー起動の手順に沿ってサーバーを再起動してください。それでも治らない場合は、データベースのサービスが停止している可能性があります。